

【測定結果の判定法】

参考基準範囲

血清 2. 2～4. 1 mg/dL
尿 0. 5～1. 0 g/day
(金井 他, 臨床検査法提要, 改訂 32 版, 金原出版,
p. 203, p. 578, 2005.)

【性能】

**性能

1. 感度試験
①精製水を試料として操作した場合の吸光度は 0.000～0.030 です。
②5.0mg/dL の標準液を試料として操作した場合のブランクを差し引いた吸光度は 0.175～0.205 です。
2. 正確性試験
濃度既知の管理用血清（ヒトプール血清）を測定するとき、既知濃度の±5.0%以内です。
3. 同時再現性試験
同一検体を 10 回同時に測定するとき、測定値の CV 値は 3.0%以下です。
4. 測定範囲
本キットにおける試料中の無機リン濃度の測定範囲は、0.1～30mg/dL です。

相関性試験成績

同一の測定法を採用している市販品との相関性は $y=1.008x-0.09$ (Y: 本法), $r=0.999$ でした。

* 較正用基準物質

ReCCS JCCRM324 (キャリブ-S T の ReCCS JCCRM324 表示を使用した場合)
社内基準物質 (キャリブ-S T の社内基準物質表示を使用した場合)
NIST SRM 200a (キャリブ・Mを使用した場合)
ReCCS JCCRM-U4 (キャリブ-Uを使用した場合)

【使用上又は取扱い上の注意】

取扱い上（危険防止）の注意

1. 試料（検体）は HIV, HBV, HCV 等の感染の恐れがあるものとして取り扱ってください。検査にあたっては感染の危険を避けるため使い捨て手袋を着用し、また口によるピペッティングを行わないでください。
2. 試液には直接触れないように注意してください。誤って目や口に入ったり、皮膚に触れた場合には、水で十分に洗い流す等の応急処置を行い、必要があれば医師の手当て等を受けてください。

使用上の注意

1. 試薬は指定された条件下で保管し、使用期限を過ぎたものは使用しないでください。
2. 誤って凍結させた試薬は使用しないでください。正しい結果が得られないことがあります。
3. 試薬の開封後はなるべく早く使用し、保存する場合は蓋を閉めて指定の条件で保存してください。
4. 測定範囲を超える検体については、精製水あるいは生理食塩水で希釈して再測定してください。得られた値に希釈倍数を乗じたものが測定値となります。
5. 製造（ロット）番号に関わらず、試薬の注ぎ足しは行わないでください。ロット変更後はキャリブレーションを実施して使用してください。
6. 検量用物質は別売品を使用してください。

7. 使用する機器等の洗浄の際には、リン酸塩を含む洗剤は使用しないでください。
8. リン酸塩を含む他の測定試薬と連続して測定する場合には、回避プログラムや、洗剤を入れるなど対策を行ってください。
9. 試薬ブランクの吸光度が 0.030 以上の場合には使用しないでください。

廃棄上の注意

1. 検体と接触した試薬及びサンプルカップ等は感染の危険性があるものとして処理してください。
2. 酵素試液 B にはアジ化ナトリウムが添加されていますので、廃棄する際にはハロゲン化合物、重金属、酸との接触がないように注意してください。

【貯蔵方法、有効期間】

貯蔵方法

2～10℃で保存

有効期間

製造後 1 年 6 ヶ月（有効期限は瓶ラベルに記載）

**【包装単位】


製品コード	製品内容	包装形態
A676-00	酵素試液 A (60ml×2) 酵素試液 B (23ml×2)	60+23ml×2 (LABOSPECT)
A676-93	酵素試液 A (52ml×2) 酵素試液 B (21ml×2)	52ml セット (7ボット)
A676-96	酵素試液 A (80ml×2) 酵素試液 B (35ml×2)	80ml セット (東芝 BC 対応)
A676-55	酵素試液 A (Accute 用ボトル)	20ml×2 (R-I)
A517-15	酵素試液 A	60ml×4 (R-I)
A517-10	酵素試液 A	80ml×4 (R-I)
A517-35	酵素試液 A	180ml×3 (R-I)
A517-55	酵素試液 A	300ml×3 (R-I)
A517-50	酵素試液 A	350ml×3 (R-I)
A676-65	酵素試液 B (Accute 用ボトル)	10ml×2 (R-II)
A517-05	酵素試液 B	20ml×4 (R-II)
A517-25	酵素試液 B	30ml×2 (R-II)
A517-07	酵素試液 B	30ml×4 (R-II)
A517-20	酵素試液 B	40ml×4 (R-II)
A517-45	酵素試液 B	60ml×3 (R-II)
A517-40	酵素試液 B	100ml×3 (R-II)

【主要文献】

1. Yozo Machida and Toru Nakanishi; Chem, 45(8), 1801-1807(1981).
2. Herbert de Groot, Heiga de Groot and Thomas Noll; Biochem. J, 230, 255-260(1985).
3. 牧内 肇 他; ドライケミストリーによる血中無機リンの測定, JJCLA, 18, 306(1993).

【問い合わせ先】

株式会社セロテック 企画開発室
〒066-0051 千歳市泉沢 1 0 0 7 番地 6 7 号
TEL: 0123-28-2121 FAX: 0123-28-2113

製造販売元  株式会社 セロテック

千歳市泉沢 1 0 0 7 - 6 7